

新発想『生活圏』に基づく地域データツール

Life Area Marketing Tool

生活圏マーケティングツール「LAM:ラム」

What? 生活圏とは「市場発想のエリア区分」です。

1 地域住民の日常での生活行動範囲(通勤通学、買物など)を、その地域の「生活圏」と定義し、地図上に境界を定めたエリアを、GISのシェイプファイルとして作成し、データを集計したものです。

2 エリアマーケティング分析を行う際の補助ツールであり、適当なエリア界が不在だったにも関わらずニーズの高かった、中域圏分析の基準となるエリアレイヤーとしてご活用いただけます。



※注：生活圏マーケティングツールについては、以下で特許申請済みです。
【整理番号】LCP2014001 【提出日】平成 26 年 10 月 6 日 【特許出願人】株式会社リンクコーポレーション

Solution 店舗戦略の方々の悩み、生活圏で解決できます。



分析するのに
市区町村界では広すぎる

自社製品のエリアでの
シェアを一目で確認したい



自店(施設)の立地が
正しいかどうか分からない

生活圏を使って
すぐ分析!

自店カニバリや
他店競合分析は手間がかかる



自店(施設)商圈を
半径何キロにすればよいか
分らない

複数の候補物件から
どこが最適なのかを選べない

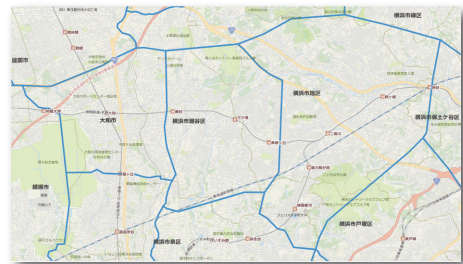


Lineup LAM(Life Area Marketing) ツール製品のご案内

既に企業様で導入済みの GIS システムに以下のデータをご導入いただくことですぐに分析・運用が可能となります。データは、シェイプファイル、ラスターデータでご提供いたします。

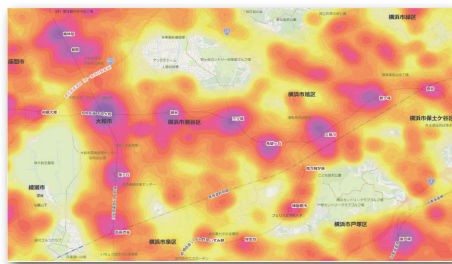
① 生活圏シェイプデータ

地域住民の日常での生活行動範囲（通勤通学、買物など）を、その地域の「生活圏」と定義し、地図上に境界を定めたエリアで、人口などのデータを集計したエリアデータです。全国の可住地を、生活圏の定義に基づき約1600エリアに区割。一般市場分析、店舗密度分析、ドミナント分析などにお役立ていただけます。



② 立地ポテンシャルマップ

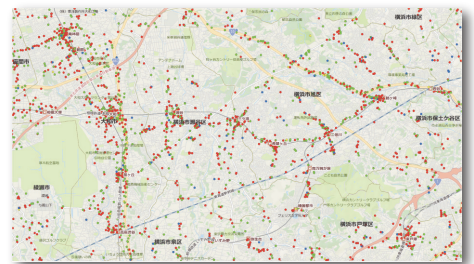
商業店舗の集積度＝その場所の集客力の高さとして、等高線で表現したものです。既存店、出店候補地の立地の良し悪しが一目で判断できます。



③ 店舗物件データ

小売業、飲食業、サービス業の店舗を、公開されている Web から入手し業態別に分類したものです。業態別の集積度から立地特性を判断できます。

※但し、店舗位置については、Web の公開情報を参照しているため、実際の店舗位置と異なる場合があります。



Example LAM ツール活用例 — 病院・クリニック施設 —

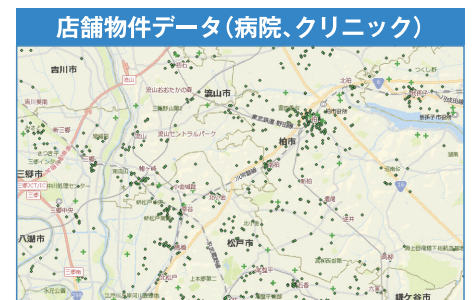
病院・クリニック・歯科医院も競争の時代です。一方で地域包括ケアの推進により、施設の立地の良し悪し、市場環境をしっかりと把握した営業戦略の構築が必要になっています。LAM ツールを活用することで、専門的な分析環境を構築しなくても簡便に分析、意思決定が可能になります。



お使いの GIS で、地形図、道路網、人口メッシュなど、地域の全体像を把握



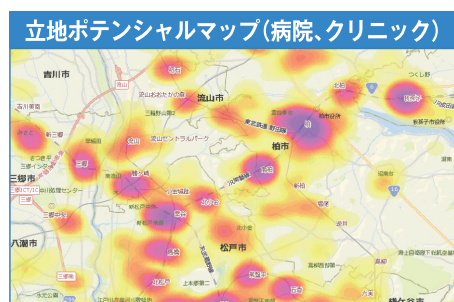
生活圏で、国勢調査や自社データから、人口・世帯数などの市場規模、人口密度や性別・年齢構成、自社顧客数などを確認



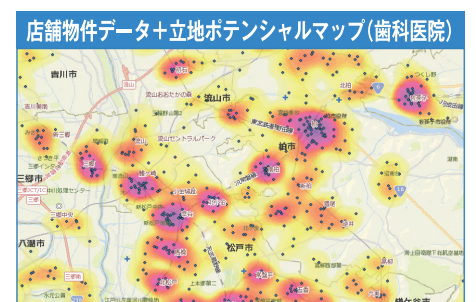
同業者の施設配置状況を確認



生活圏単位で同業者の件数を集計し、ターゲット人口当たりの施設数を算出、競争環境を把握



複数の候補物件の立地ポテンシャルを比較し営業戦略方針を決定(競合の多い立地でシェアを奪う、競合の少ない立地で囲い込むなど)



※歯科医院のマップ例

System

LAMシステム — 情報共有プラットフォームとしても —

新発想『生活圏』に基づく分析クラウド
Life Area Map System
生活圏マップシステム「LAMS: ラムズ」

LAMシステムは、エリアマーケティング分析結果を素早いアクションに結び付ける、クラウド型の本部、現場データ共有システムです。ESRI社エンジンをベースとして、企業様のニーズに合わせたカスタマイズを行います。LAMツールは標準搭載となります。

GIS未導入の企業様でも手軽にお使いいただけます。

① データ共有をスムーズに行うための高速化

ストレスのない各データ閲覧ミッションを実現するために、独自の処理プログラムを作成しました。ブラウザからご利用いただけるクラウド型サービスとなっており、従来のデータ閲覧、商圈分析をより早くパワフルに達成します。

② 充実したサポート・コンサルティング

流通マーケティングを専門に25年以上の実績をもつコンサルタントが、分析、問題改善、PDCA設計等を専属でサポートいたします。またお手持ちデータの加工、整形も専属のデータエンジニアがサポートいたします。

③ 各種の共有・運用機能

施策の経緯の書き込み、提案用のデータ出力メニューで、閲覧以外のミッションにもお役立てください。

④ 有用性の高い集客予測モデルを搭載

従来のハブモデルよりも格段に使いやすく、業態特性や立地特性も加味した独自ロジックの予測モデルを搭載しており、店舗の出店、移転、閉店のシミュレーションが可能です。

⑤ トータルなデータ更新

外部データだけでなく内部データ分析処理もフォーマット化し早く定期更新、常に最新のデータを共有いただけます。

LAMツールを
クラウドで！



独自の
ハブモデルを
搭載

定期的な分析を
自動化



株式会社ビースカイネット

本社 〒110-0003 東京都台東区根岸 3-6-15

Tel : 03-6676-7670(代) Fax : 050-3737-3615

オフィス 〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町 2-24 千代田プリズビル 4 階

Tel : 03-5829-4985 Fax : 03-5829-4986

HP <http://beeskynet.com>

お問合せ

Tel : 03-5829-4985

E-mail : dr-lam@beeskynet.com

ご不明点やご質問がございましたら、お気軽にお問合せください